

木で見直す、無垢のある暮らし。

WOOD ONE

Toward a Creative
Architectural Scene.

vol.4

無垢が育むもの。

3つの子育て家族、
スウィージーのある
暮らし。

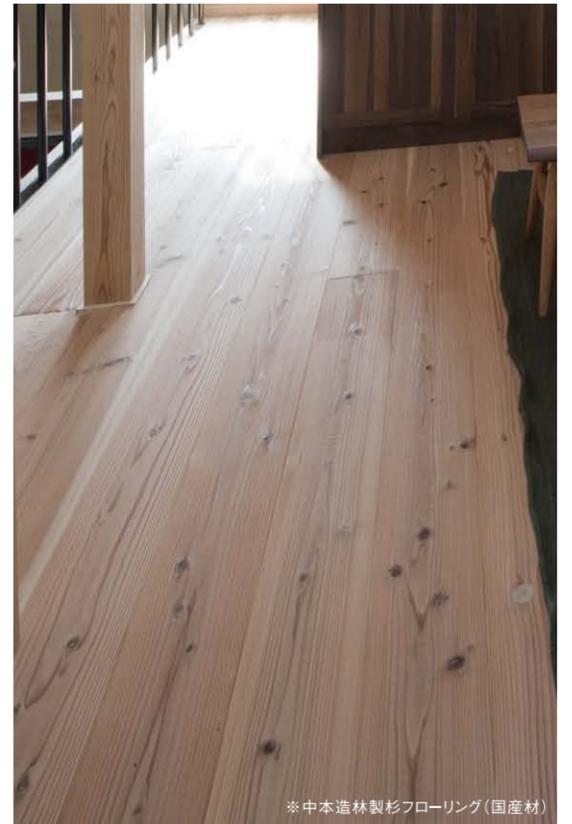




Lifestyle with su:iji
スージーのある暮らし

Case **01**

健やかさを育む、
冬暖かくて、夏涼しい家。



※中本造林製杉フローリング(国産材)



京都市は山科区、閑静な住宅街に新居を構えられたK様。そこに発売されたばかりだったスイージーのウォールナットが採用されました。K様ご自身が年間約30棟の住宅を提供する工務店を経営されており、ご自邸である今回の物件も自ら設計を手がけられました。昨年、お父様から会社を継がれて、ご自身でもしっかりと居を構えようという想いから建てられた新居。特にこだわられたのは、自然素材の良さを生かしながら快適に暮らせる家の性能です。窓を閉めたときには気密性が高く、6畳用のエアコン一台で家全体を暖めることができるよう、熱と空気の流れが計算されているそうです。また昼間は、冬でも暖房なしで過ごせる健康住宅で、自然光をふんだんに取り入れることで家に使われている自然素材が蓄熱材になるそうです。床材は杉で(中本造林製)、浮造りをより深く仕上げる加工方法で無垢の立体感が印象的。2階の南側にあるキッチンも蓄熱材のような役割を果たすのだそうです。夏は日差しを調節するためのタープ(日よけ用のシート)で太陽光を遮り、天井が高いために熱が上に溜まり、天井付近につけた窓を解放することで、風の通り道が出来るそうです。実際に夏でも家に帰ってきた瞬間に涼しさを感じられ、以前はマンションに住まっていたこともあるそうですが、そのときに感じていた暑さからも解放されたそうです。また、二人のお子様は花粉

症ということもあり、家の中の空気には特に気を配られ、自然素材と計算された空気の循環によって快適な住環境が作られました。スイージーは、ご主人が選ばれ、もともと無垢のキッチンにしたかったそうですが、ちょうどウッドワンからウォールナットが出るということで、「間に合うのならば是非とも」ということで、カタログを見て気に入られ採用が決められました。実際に使われている奥様の感想は、広々としたワークトップのアイランド型で、キッチンから子供たちの様子が見られて、料理を運んだりするのも楽で、とても使いやすいそうです。最初は白のキッチンにも憧れていたそうですが、実際に入れてみると、ウォールナットの色合いがとても落ち着くそうです。また黒のエンジニアドストーンのワークトップも空間の中で存在感を漂わせています。また、リビング側にも収納があることで、収納スペースが充実し、まだ使っていないスペースもあるそうで、奥様は喜んでおられました。

ダイニングキッチンが、自然に家族が集まる場所になり、ご飯を作っているときも会話をしながら、出来上がったらみんなで運んだり、食べ終わったらそれぞれが食器を持っていったり。ウォールナットのスイージーから、奥様が想像していた通りの家族のふれあいが生まれているそうです。

※ エンジニアドストーン/約93%の天然水晶(天然石)のワークトップ



ご自分で設計されたK様と奥様。建物自体が呼吸する家で光熱費も抑えられ、木の温もりがあって過ごしやすいと奥様。光と風が家族の健やかさを育てています。



Lifestyle with su:iji
スージーのある暮らし

Case 02

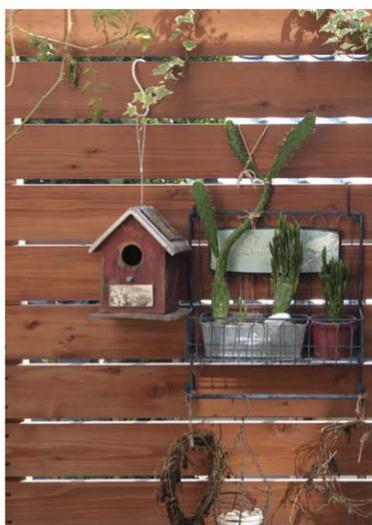
シンプルな空間にセンスが光る、
明るく伸びやかな家。





京都市は右京区、太秦の住宅街に新築を建てられたS様。お子様が小学校に進学されるのを期に、奥様の実家にも近いこの地に新しい住まいを建てられました。S様は住宅の設計から施工までをされる会社にお勤めの建築士で、今回のご自邸もご自身で設計されました。テーマにされたのは、広々とした2階のリビング・ダイニング。1階と3階の天井の高さを抑えて、その分、2階のリビング・ダイニングの天井を高くとられています。大きな窓からは自然光がたっぷり注ぎ、照明をつけなくても明るく開放感のある気持ちのよい空間。「そこに無垢の良さを取り入れたかった」とSさん。床は無垢材で、壁は珪藻土の塗り壁。照明や家具は、以前からS様がお仕事柄よく見られていて、いいと思われていたものを揃えられたそうです。キッチンも、スウィージーをショールームで実際に触れてみると、他社のものとは全く違った良さがあり、迷うことなく採用を決められたそうです。樹種はオークを選ばれ、可愛さの中にも落ち着いた印象のあるキッチンで、奥様と選ばれたダイニングテーブルもオーク材でコーディネートされています。全体に白とナチュラル色を基調にしたシンプルな空間づくりは、S様が設計で特にこだわられたところ。キッチン後ろの無垢ルーバー（収納扉）もウッドワンで、湿気もこもりやすく通気性があり、食器棚が中に収納されています。最近では、お子様もキッチンへ入って行って少しお手伝いをされたりするそうです。

S様は、年間に、建て売りも含めると30棟ぐらいを手がけられ、木や自然素材への志向のある方へは、無垢のキッチンとしてスウィージーを提案されるそうです。同年代の方がお客様でも多く、同じ子育て世代でもあるS様ご自身の経験が、よいアドバイスにもなっているようです。また、最近ではお客様のほうからスウィージーを希望されるケースも増えてきているそうです。ナチュラル志向や健康志向の高まりとともに、新居を考えられている30代を中心とした方々に、スウィージーへの注目も高まっています。無垢のキッチンと子育ては、とても相性がいいようです。



ご自邸を設計されたS様。窓の位置ひとつ決めるのにもこだわられたそうですが、その甲斐があって、自然素材の良さを暮らしの中で感じられています。



京都市は伏見区の洒落た家が建ち並ぶ住宅街。この地で住宅の設計から施工までをされる会社を経営されるO様が、ご自邸を新築されました。お子様が大きくなれる前に、新居を考えられていましたが、前のお住まいの近くの敷地が売りに出ていたところを購入されたそうです。着工が2012年の7月で完成が2013年の2月と、その間約半年以上。どうしてもお客様の物件が先になり、ご自邸は後回しになったこともあり、建築期間が長期に渡ってしまったそうです。なかでもこだわられたのは、「家全体がつながっているような家にしたかった」とO様が語られるように、どこに居ても気配が感じられるような空間設計になっています。リビング・ダイニングは吹き抜けになっていて、2階からお子様「お父さ〜ん」と呼んでもらえるような家を目指したそうです。住んでみると、思い描いたようにお子様とのふれ合いも生まれているそうです。また、木をテーマにしておられ、アレルギーをお持ちの「子供にとってもいい環境に」という想いから、住まいの素材は自然素材にこだわられました。

「キッチンも無垢で」という想いから、内装のイメージ合わせてスージーのニュージーパイン®を選ばれ、建具もキッチンと同じニュージーパイン®で、ウッドワンのピノアースシリーズを採用されました。キッチンについては、無垢の風合いが気に入っておられ、味わいのあるインテリアのテイストとも調和しています。住宅を検討されているお客様をお迎えすることも多いようですが、インテリアにも、またキッチンにも関心をもたれることが多く、自宅兼ショールームとしても良い場所となっています。家族の絆とお客様との信頼関係、その両方を育む家です。

食洗機もウッドワンからの提案で、自然素材である重曹のチカラを使って洗うものがあると聞き、建物の素材だけではなく、機器選びにも自然志向でそれを採用されました。古木のような風合いのある梁、さらにテーブルもカウンターと合わせて木を選んで作られたオリジナルで、ナチュラルなテイストの中に風格を感じさせる空間です。実際に住んでみると、自然素材の調湿効果が生まれていて、家の中の空気の良いさを実感されるそうです。



Lifestyle with su:iji

スージーのある暮らし

Case 03

爽やかな空気と
風合いで、
家族の絆を育む家。





ご自邸を設計されたO様ご夫妻。シンクのお手入れの大切さなど、実際に使われた立場からも、お客様へアドバイスをされるそうです。

Su:iji torico

スイーリートリコ

暮らしやすく
愛着のわくキッチン、3つのスタイル。

※ ニュージーパイン®/ウッドワンがニュージーランドで計画的に植林、育林したラジアータパインの登録商標です。

暮らしのまんなかにあるキッチン。
毎日使うものだから、愛情こめて使えるものを、
お気に入りのスタイルで。
無垢のキッチンスイージーの仲間、
ニュージーパイン®の3つのスタイルが
特別に加わりました。



ベーシックプラン(ウォールキャビネットなし) ¥565,500(税別)



su:iji furniture

自然素材の温もりを、
暮らしに伝えるダイニングファニチャー。

手で[ふれたくなる]ような、木の質感が漂う家具。
無垢のキッチン[スイージー]のシリーズとして、
ダイニングを演出するファニチャーが生まれました。
自然素材の[手ざわり]を伝えるシンプルな
デザインで、樹種は4種類。
テーブル、ベンチ、スツールに展開し、
自然食品で染めたベンチマットもご用意しています。

[テーブル] ニュージーパイン® W2000×D856×H720 ¥138,800(税別)



Solid Wood

ニュージーパイン®



メープル



ナラ



くるみ



su:iji torico と su:iji furniture はそれぞれカタログをご用意しています。詳しくは弊社営業までお問い合わせください。

バックナンバーもご用意しています。
Back Number



vol.1

スイージーの3つの
納入実例を掲載。
断熱リフォーム
「+ECO Reform」の紹介。



vol.2

スイージーの2つの
納入実例を掲載。
無垢の床マット
「びたゆか」の紹介。



vol.3

スイージーの3つの
実例を掲載。
新登場のスイージー、
ウォールナットの紹介。

編集後記
From Editor

今号でご紹介させていただいたスイージーの3つの実例は、いずれも施主様自らが設計されたご自邸です。そこには、ご家族の暮らし方への想いはもちろん、住宅を設計されるお立場からの、これからの「住まい」に対する想いが詰まっているように感じました。そしてご自身が実際に住まれて感じた良さを、自信を持ってお客様へ伝えていかれておられるようです。また、

3家族ともに育ちざかりのお子様がおられたこと。しかも2人というも共通していました。子育て世代にとって、忙しくも充実したかけがえのない日々を、健やかな住環境で暮らしたい。無垢のキッチンスイージーが、そんな暮らしのまんなかで、しっかりと調和していました。これからの住空間、そして子供たちの未来を、無垢が育んでいるようにも思えました。

スイージー取材物件
募集中

詳しくは弊社営業までお問い合わせください。

※2013年時点の施工現場のため、現在は仕様変更・生産終了となったアイテムが含まれる可能性があります。

